KDDI Message Cast 入稿ポータル利用ガイド 4.2 版

KDDI 株式会社 Supership 株式会社

- 本書に記載されている内容については、本日時点の内容となっております。今後の開発状況などにより、仕様変更、ご提供サービス内容・開始時期の変更がある場合がございますので、予めご了承ください。
- 本書は守秘義務契約に基づく内容が含まれております。
- ・ 本書には、KDDI 株式会社および Supership 株式会社(以下併せて「当社」といいます。)が 独自に調査・収集した情報ならびに当社が独自に考案した財産的価値がある情報を含んでおります。

目次

目次	₹	2
更新	斤履歴	5
用語	吾集	8
1.	はじめに	10
	1.1. 本書について	10
	1.2. 関連文書	10
	1.3. 利用環境	11
2.	入稿ポータル概要	11
	2.1. 画面構成	11
	2.2. 権限詳細	12
3.	ログイン	12
	3.1. ログイン	12
	3.2. パスワードを忘れた場合	13
	3.3. パスワード変更	14
	3.4. パスワードロック	14
4.	SMS 配信	15
	4.1. 案件一覧	15
	4.2. 案件作成	17
	4.3. 下書き一覧	21
	4.4. 配信予定一覧	21
	4.5. 送信済み一覧	22
	4.6. コンテンツ	22
5.	+ メッセージ配信	23
	5.1. +メッセージのコンテンツ形式	23
	5.2. テキストメッセージ作成	25
	5.3. リッチカード作成	28

	5.4. カルーセル作成	34
	5.5. コンテンツ一覧	35
	5.6. +メッセージシナリオ作成	35
	5.7. 宛先グループの作成	38
	5.8. +メッセージ案件作成	38
6.	RCS 配信	40
	6.1. RCS のコンテンツ形式	40
	6.2. テキストメッセージ作成	42
	6.3. リッチカード作成	47
	6.4. カルーセル作成	48
	6.5. コンテンツ一覧	49
	6.6. RCS シナリオ作成	49
	6.7. 宛先グループの作成	50
	6.8. RCS 案件作成	50
	6.9. RCS 利用時の留意点	50
7.	フォールバック	51
	7.1. フォールバックの利用条件	52
8.	アドレス帳	52
	8.1. 宛先グループの一覧	52
	8.2. 宛先グループの作成	53
	8.3. メッセージ出し分け機能	54
	8.4. 誤配信防止機能	55
	8.5. +メッセージにおけるサブスクライブグループの作成	57
	8.6. オプトアウト	58
	8.7. オプトアウト登録	59
9.	レポート	61
	9.1. 配信ログの検索とダウンロード	61
	Q 2 短縮 IIDI ログ	67

10.	企業二	ユーザー管理(企業管理者権限)	68
	10.1.	企業ユーザーの一覧表示	68
	10.2.	企業ユーザー作成	69
11.	その他	也	69
	11.1.	サポート	69

更新履歴

版	更新日	特記事項			
1.0	2021年6月18日	初版			
1.1	2021年7月8日	・誤配信防止機能の記載を変更			
		・個別番号送信機能の記載を追加			
		・宛先グループ登録時に CSV ファイルへ記入する基準日形式を変更			
		・仮パスワード有効期間超過の対応を変更			
1.2	2021年9月9日	・短縮 URL 機能の記載を追加			
		・配信ログの反映タイミングを追記			
1.3	2021年10月26日	・仮パスワード有効期間超過の対応を変更			
		・短縮 URL 機能の記載を変更			
		・宛先グループの作成の記載を変更			
		・誤配信防止機能の電話番号検証結果サンプルを変更			
		・配信ログのキャリア、ステータス、到達の定義記載を追記			
2.0	2021年12月15日	・RCS 配信機能の追加			
2.1	2022年3月14日	・用語集の記載を追加			
		・直接入力の説明を変更			
		・リッチカード説明文における文字数記載を変更			
		・宛先グループ一覧の説明を変更			
		・グループ登録時のエラー表示について追記			
		・配信ログのキャリア表示における説明を変更			
2.2	2022年4月26日	・パスワードリセット時の再設定メール記載されている「認証コード」の有効期			
		間を追加			
		・案件一覧のキャプチャ変更			
		・下書き一覧のキャプチャと説明を変更			
		・配信予定一覧のキャプチャと説明を変更			
		・送信済み一覧のキャプチャと説明を変更			
		・誤配信防止機能のキャプチャ変更			
		・配信ログのキャリア表示説明を変更			
2.3	2022年5月30日	・サジェスチョン作成のサジェスチョン識別子のキャプチャを追加			
		・チップリスト作成のチップリスト識別子のキャプチャを追加			
		・サジェスチョン作成及び、チップリスト作成の返信以外も 2 通目が指定できる			
		説明を追加			
		・送信有効期限のキャプチャと説明を追加			

		・自動返信コンテンツ作成手順の2通目の送信有効期限のキャプチャと説明を追
		m
		"" ・レポートの配信ログ項目の送受信トリガーに「取り消しステータス受信」の説
		明を追加
		・表示テキストに「Start」の説明を追加
2.4	2022 / 6 4 1	
2.4	2022年6月15日	・企業ユーザー作成のキャプチャを変更
2.5	2022年8月16日	・仮パスワードの有効期限の説明を変更
		・レポートのステータスに「電話番号名義不一致」「電話番号検証エラー」の説
		明を追加
		・企業ユーザー管理にユーザーの削除の説明を追加とキャプチャ変更
2.6	2022年8月24日	・画面構成の図を変更
		・権限詳細ヘアドレス帳の編集・削除を追加
		・宛先グループの一覧へ「自動削除」と「削除保護」の説明を追加
		・サポート WEB の記載を追加
2.7	2022年9月20日	・配信ログの検索とダウンロードの説明文を変更
2.8	2022年10月19日	・宛先グループの作成の説明文を変更
		・配信ログの検索とダウンロードの説明文を変更
		・配信口グ項目の定義の「配信原稿」説明文を変更
		・企業ユーザーの一覧表示の説明文を変更
2.9	2022年11月15日	・用語集の記載を追加
		・サブスクライブグループ作成の説明を追加
		・ダウンロード後の CSV ファイルサンプルの記載を変更
3.0	2022年12月27日	・対象ブラウザの説明を追加
		・SMS フォールバックの説明を追加
		・宛先グループ一覧の説明を追加
3.1	2023年2月1日	・SMS フォールバックの説明を追加
		・配信ログの検索とダウンロードの説明を追加
		・【配信ログ項目の定義】の返信本文に説明を追加
3.2	2023年3月8日	・用語集の記載を追加
		・画面構成の図を変更
		 ・権限詳細へオプトアウトリスト閲覧・取得・登録・削除を追加
		 ・案件作成へ「オプトアウトリストに配信しない」の説明を追加
		・オプトアウト機能の説明を追加
		・オプトアウトの説明を追加
		・オプトアウト登録の説明を追加
		・【配信ログ項目の定義】のステータスに説明を追加
3.3	2023年6月1日	・案件登録画面の変更に伴い、説明およびキャプチャを変更
3.3	2020 - 0/31 1	・案件作成の画面プレビューの説明を変更
		・ 案件作成の画面プレビューの説明を変更 ・ 短縮 URL ログにオプトアウト URL ログの説明を追加
		- AIMH URL ロンにオフトアフト URL ログの武明で追加

3.4	2023年7月6日	・4.1.案件一覧の表の「詳細」の説明を追加			
		・4.3.下書き一覧の表の「詳細」の説明を追加			
		・4.4.配信予定一覧の表の「詳細」の説明を追加			
		・4.5.送信済み一覧の表の「詳細」の説明を追加			
		・6.1.宛先グループの一覧の表の「詳細」の説明を追加			
		・6.7.オプトアウト登録のオプトアウト登録履歴詳細画面のキャプチャを変更			
3.5	2024年5月28日	・2.2.権限詳細の表へサポート WEB へのアクセスを追加			
		・7.1.配信ログの検索とダウンロード			
		・配信ログの取得可能期間を変更			
		・全てのステータス項目名と説明を見直し記載誤りを修正			
		・ステータスへ内部エラーとキャリア側エラーを追加			
3.6	2024年9月3日	・4.2 案件作成の表の「送信元表示番号」の説明を変更			
		・5.8 RCS 案件作成の表の「送信元表示番号」の説明を変更			
3.7	2024年10月8日	・4.2 案件作成の表へ「備考」を追加			
		・5.8 RCS 案件作成の表へ「備考」を追加			
3.8	2024年11月19日	· 4.1 案件一覧			
		・キャプチャを変更			
		・各項目説明に「ステータス」の説明を追加			
・4.3 下書き一覧		・4.3 下書き一覧のキャプチャを変更			
		・4.4 配信予定一覧のキャプチャを変更			
3.9	2025年1月29日	・5.3.2 リッチカードに設定可能な拡張子の変更			
4.0	2025年2月28日	・RCS 表記を+メッセージに変更			
		・+メッセージ配信のキャプチャを変更			
4.1	2025年4月24日	・配信ログの検索とダウンロード			
		・配信ログで項目名"チャンネル"に出力される値の変更			
4.2	2025年6日27日	・RCS の追記			
		・+メッセージのキャプチャに RCS を追記			
	- F				

用語集

用語 定義 だ利用企業様 ドDI Message Cast を利用して携帯電話利用者に情報を提供する企業。
業。 お動体通信事業者。携帯電話の物理的な移動体通信網を自社で保有し、加入者に直接通信サービスを提供する事業者。 +メッセージ docomo、au、SoftBank の電話番号を宛先にして、文字・ (プラスメッセージ) スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージアプリ。 RCS au の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージサービス。 配信ステータス SMS や+メッセージ RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーバビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
キャリア 移動体通信事業者。携帯電話の物理的な移動体通信網を自社で保有し、加入者に直接通信サービスを提供する事業者。 + メッセージ docomo、au、SoftBank の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージアプリ。 RCS au の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージアプリ。 配信ステータス SMS や+メッセージ RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 + メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+ メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
加入者に直接通信サービスを提供する事業者。 +メッセージ
+メッセージ docomo、au、SoftBank の電話番号を宛先にして、文字・ (プラスメッセージ) スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージアプリ。 RCS au の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージサービス。 配信ステータス SMS や+メッセージ RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
(プラスメッセージ) スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージアプリ。 RCS au の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージサービス。 配信ステータス SMS や+メッセージ、RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
RCS au の電話番号を宛先にして、文字・スタンプ・写真・動画などの送受信ができるメッセージサービス。 配信ステータス SMS や+メッセージ、RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。
ができるメッセージサービス。 配信ステータス SMS や + メッセージ、RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 かーパビリティ判定 配信先端末に + メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 + メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+ メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
 配信ステータス SMS や + メッセージ、RCS の配信状況および携帯電話への着信結果。 企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定
企業ユーザー ご利用企業様にて KDDI Message Cast のシステムを操作するユーザー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
ー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー 口ンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 + メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+ メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
ー。企業管理者、上位管理者、管理者、一般利用者の総称。 エンドユーザー 口ンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 + メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+ メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
エンドユーザー コンテンツを受信するユーザー。 ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
ケーパビリティ判定 配信先端末に+メッセージアプリがインストールされているか、RCS 配信可能条件を満たしているか判定する機能。 +メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
信可能条件を満たしているか判定する機能。 + メッセージフォールバック 配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+ メッセージに切り替えて配信する機能。 SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
+メッセージフォールバック配信先端末が RCS の受信ができない場合に、+メッセージに切り替えて 配信する機能。SMS フォールバック配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に 切り替えて配信する機能。SMS アカウント利用企業様へ提供する SMS アカウント。
配信する機能。SMS フォールバック配信先端末が+メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に切り替えて配信する機能。SMS アカウント利用企業様へ提供する SMS アカウント。
SMS フォールバック 配信先端末が + メッセージ又は RCS の受信ができない場合に、SMS に 切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
切り替えて配信する機能。 SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
SMS アカウント 利用企業様へ提供する SMS アカウント。
公式アカウント 利用企業様へ提供する + メッセージまたは RCS アカウント。
コンテンツ エンドユーザーに配信するメッセージ。
リッチカード テキスト、メディアファイル等を配信可能としたメッセージ。
カルーセル リッチカードを複数組み合わせで水平スクロール表示するメッセージ。
チップリスト エンドユーザーが押下した際に動作するボタンをメッセージ枠外の下部
に付与し、エンドユーザーが選択式でご利用企業様にメッセージを送れ
るボタン型メッセージ。
チップリスト識別子 本サービス以外のシステムと連携しご利用いただく際に連携先システム
へ通知される値。

サジェスチョン	リッチカードおよびカルーセルのカード枠内に、エンドユーザーが選択		
	式でご利用企業様にメッセージを送れるボタン型メッセージ。		
サジェスチョン識別子	本サービス以外のシステムと連携しご利用いただく際に連携先システム		
	へ通知される値。		
サブスクライブ	へ通知される値。 +メッセージの公式アカウントをエンドユーザーが利用登録する操作。		
サブスクライブ オプトアウト	, <u> </u>		

1. はじめに

1.1. 本書について

- ◆ 本書は KDDI Message Cast のご利用にあたって、入稿ポータルの使用方法を記述したものです。
- 本書の著作権は当社に帰属します。
- 本書はご利用企業様と当社との間で締結した秘密保持契約において機密情報として規定される情報の一部をなすものです。本書の取り扱いは秘密保持契約の規定に従い、充分にご注意ください。
- ◆書は、最終更新日時点のサービス内容に基づき記載されており、サービス内容および記載内容について将来的に変更されないことを保証するものではありません。今後、キャリアからの要望および当社独自の判断等によって、新機能および制限事項の追加等のサービス内容に伴い、本書の記載内容も変更されます。記載内容の変更は、本書の更新履歴に記載されます。

1.2. 関連文書

書類名	掲載内容
KDDI Message Cast サービス利用規約	本サービスのご利用にあたり遵守いただく条件を記載し
	ています。
KDDI Message Cast サービス配信ガイ	本サービスにてコンテンツを配信する際に遵守いただく
ドライン	条件を記載しています。
KDDI Message Cast 仕様書	本サービスの仕様を記載しています。
KDDI Message Cast サービス利用手続	本サービスのご利用にあたり、各種お手続きに関する説
きガイド	明を記載しています。
KDDI Message Cast 入稿ポータル利用	本サービスの入稿ポータルの利用方法を記載していま
ガイド	す。 (本書)
KDDI Message Cast 配信ログ参照マニ	本サービスの配信ログ確認方法を記載しています。
ュアル	
KDDI Message Cast 公式アカウント利	+メッセージ公式アカウントの概要を記載しています。
用ガイド	本サービスのお申込みにあたり、アカウントパラメータ
	申込書をご記入いただく際の参考資料です。

【RCS】KDDI_Message_Cast_RCS 公	RCS 公式アカウントの概要を記載しています。本サービ
式アカウント利用ガイド 0.1 版	スのお申込みにあたり、アカウントパラメータ申込書
	(RCS) をご記入いただく際の参考資料です。

1.3. 利用環境

1.3.1. 対象ブラウザ

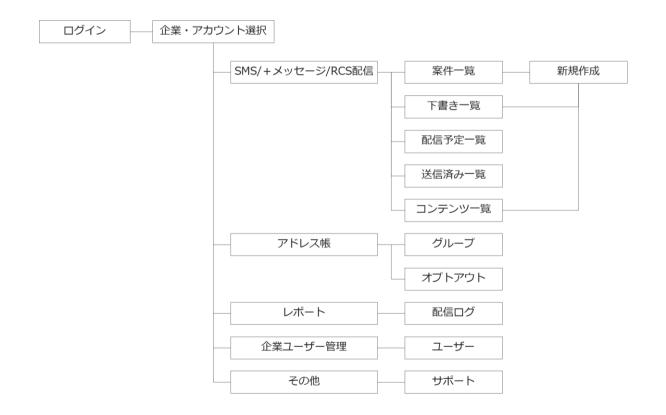
PC からのアクセスにおける以下ブラウザの最新版のみサポート対象となります。サポート範囲内での利用をお願いいたします。

[PC] Google Chrome、Safari、Microsoft Edge、Firefox

2. 入稿ポータル概要

2.1. 画面構成

入稿ポータルでは SMS、+メッセージ、RCS の配信に関する機能を具備しております。



2.2. 権限詳細

入稿ポータルは入稿やアドレス帳の登録など配信に関する機能を利用できます。

名称	説明
企業管理者	企業ユーザーの管理含め、入稿ポータルの全機能を利用可能。
上位管理者	配信に関する機能および配信レポートを利用可能。
管理者	配信に関する機能を利用可能。
一般利用者	配信はできず、下書き作成のみ可能。

権限	企業管理者	上位管理者	管理者	一般利用者
入稿ポータルログイン	0	0	0	0
案件閲覧	0	0	0	0
案件登録・配信	0	0	0	×
案件下書き登録	0	0	0	0
レポート閲覧・取得	0	0	×	×
アドレス帳閲覧・取得	0	0	0	0
アドレス帳登録・編集・削除	0	0	0	×
オプトアウトリスト閲覧・取	0	0	×	×
得・登録・削除				
企業ユーザー登録・修正	0	×	×	×
サポート WEB へのアクセス	0	0	0	0

3. ログイン

3.1. ログイン

ログイン時にはメールアドレスとパスワードが必要となり、仮パスワード(※1)はメール(送信元アドレス: no-reply@portal-kmc.kddi.com)にて当社よりお知らせします。仮パスワードでログインいただいた後、パスワード変更(※2)をお願いいたします。

パスワードは空白を含まず英字大文字、英字小文字、数字、記号をそれぞれ含む 10 桁以上で設定してください。 ※1:仮パスワードの有効期間は14日間です。有効期間が超過した場合は、

対象のメールアドレス情報とともに KDDI Message Cast お客様窓口

(kmc-support@kddi.com) までパスワードリセットをご依頼ください。リセット後、

「再設定依頼メール」が届き、再設定が可能となります。「再設定依頼メール」に 記載されている「認証コード」の有効期間は1時間です。

上位管理者、管理者、一般利用者は企業管理者にて再発行できます。(詳細は10.企業ユーザー管理(企業管理者権限)へ)

※2:パスワードの有効期間は90日間です。有効期間過ぎてログインした場合、 パスワード変更画面に推移しますので、変更をお願いいたします。

ログイン後、アカウント選択画面にて、アカウント通知書へ記載されている企業とアカウントを選択していただくとログインできます。

なお、30 分操作しない状態が続きますと再度ログインが必要となりますのでご注意ください。

「アクセス可能グローバル IP アドレス」を申込書にて設定いただいている場合は、記載いただいた IP アドレスからログインをお願いいたします。

【ログイン画面】



【アカウント選択画面】



3.2. パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れた場合は、ログイン画面から「パスワードを忘れた場合」を押下いただき、パスワードの初期化を行ってください。

パスワードを忘れた該当のメールアドレスを入力し、「送信」を押下いただくと、登録したメールアドレスへリセット用の URL が送付されますので、メール文に沿ってパスワードの再設定をお願いいたします。

【ログイン画面】



【パスワード初期化画面】



3.3. パスワード変更

パスワードを変更したい場合は、画面右上のアカウント名右側の から「パスワード 変更」を選択ください。新しいパスワードを入力し、設定を押下いただくと変更が可能です。

【アカウント名表示箇所】



【パスワード変更画面】



3.4. パスワードロック

5 回連続でパスワードを間違えるとアカウントがロックされ、ログインできなくなりますのでご注意ください。ロックは 30 分後に解除されます。

4. SMS 配信

4.1. 案件一覧

左タブにある「案件一覧」を選択すると、登録されている全案件の一覧が表示されます。

案件名や配信原稿に対してのキーワード検索、配信日時による検索が可能です。

「新規作成」から案件作成ページへ遷移します。



SMS、+メッセージ、またはRCSの案件作成ページへ

各項目説明

表示名	詳細
送信日時	KDDI Message Cast から案件を送信または送信予約した時刻が表示さ
	れます。
ステータス	案件の送信状況が表示されます。
送信通数	エンドユーザーへ到達した案件の数が表示されます。最新状態を確認
	する場合はページの更新をお願いいたします。
SMS	SMS 案件を下書きとして保存している場合に表示されます。
SMS	SMS 案件を配信予定に設定している場合に表示されます。

SMS	SMS 案件の配信が完了している場合に表示されます。
G	+メッセージ案件を下書きとして保存している場合に表示されます。
C	+メッセージ案件を配信予定に設定している場合に表示されます。
3	+メッセージ案件の配信が完了している場合に表示されます。
RCS	RCS 案件を下書きとして保存している場合に表示されます。
RCS	RCS 案件を配信予定に設定している場合に表示されます。
RCS	RCS 案件の配信が完了している場合に表示されます。
	 詳細またはキャンセル、編集、削除をする際に押下します。 ● 詳細 登録されている案件のグループやメッセージ内容、キャリアを確認する際に押下します。 ※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成したユーザーのメールアドレスが表示されます。例:ユーザーAが案件①を下書き保存し、ユーザーBが案件①を登録(配信)した場合、作成者はユーザーAとなる。 ● キャンセル 配信時刻前までに登録案件の配信をキャンセルする際に押下します。 ● 編集 下書きを編集する際に押下します。 削除 下書きを削除する際に押下します。

4.2. 案件作成

案件一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「新規案件登録」画面にて作成ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで配信案件となります。 必須項目を全て記載できない場合は「下書き保存」を押下し保存することもできます。※一般利用者は登録する権限を持たないため、下書き保存のみ可能です。

配信プレビュー画面はイメージです。実際に受信した端末の表示とは異なる場合がありますので、ご注意ください。プレビュー画面では課金通数が分かるように 70 文字を超える場合は、配信先キャリア(※1)と文字数に応じて分割して表示されます。一部の端末(※2)を除き、受信した端末では配信したメッセージは分割して表示されません。



- ※1. 「全て」を選択時は、docomo の課金通数の文字数で分割して表示されます。
- ※2. フィーチャーフォンなど一部の 2017 年 5 月販売モデル以前の端末では分割されて受信 および表示される場合があります。

項目 (※は必須)	詳細
案件名※	案件タイトルを記載します。
キャリア <mark>※</mark>	「全て」を選択します。
	特定のキャリアを指定する場合はキャリア名を指定します。
配信先※	「グループ」または「電話番号直接入力」を選択します。
	● グループ:
	アドレス帳に登録した配信先グループを指定し配信する方法で
	す 。

	● 電話番号直接入力:
	宛先の電話番号を直接入力し配信する方法です。コピー&ペース
	トでも入力可能です。
	● オプトアウトリストには配信しない(※3):
	「グループ」に含まれる電話番号、または「電話番号直接入力」
	した電話番号がオプトアウトリストに含まれる場合、チェックの
	有無で下記の通り制御可能です。
	※3 本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申
	込みしていないアカウントでは、
	本機能は表示されません。
	○ チェックあり:オプトアウトリストに含まれる電話番号
	に配信しません。
	○ チェックなし:オプトアウトリストに含まれる電話番号
	に配信します。
送信日時※	「即時配信」または「送信日時指定」を選択します。
	「即時配信」の場合は案件登録後に即時で配信されるためご注意くださ
	い。ポップアップウィンドウで確認メッセージが表示されます。OK を選
	択すると配信が実行されます。
送信元表示番号※	エンドユーザーが SMS を受信した際に、端末に表示される番号(※)を指
	定します。
	お申し込みいただいた 10~11 桁の電話番号が選択できます。
	※エンドユーザー端末が SoftBank の場合:有償のオプションを申し込み
	いただかない場合キャリア仕様により6桁の固定番号が表示されます。
配信原稿※	最大文字数は 660 文字です。
	70 文字以上はキャリアと文字数に応じて課金計算時の分割単位が変動しま
	ुं चे .
	※実際の文字数カウントは byte 数換算になるため、目視でご確認いただけ
	る文字数と口グで表示される文字数は異なる可能性があります。
	※配信原稿欄右下に表示される文字数カウントは、変数や短縮 URL などの
	利用により実際の配信文字数と異なる場合があります。
備考	案件の記録として自由に記載できます。最大文字数は 200 文字です。

4.2.1. 短縮 URL 機能

URL を本文内に入力する際、「短縮 URL 機能」を利用して文字数を少なくすることが可能です。

「短縮 URL」ボタンを押下すると URL 入力用の別画面が表示されますので、 URL を入力し「OK」を押下ください。

本文内には入力した URL(短縮前)が青太字で反映し、プレビュー画面にて配信される「短縮 URL」をご確認いただくことができます。





項目	詳細
一度に利用できる URL の数	メッセージ1通につき、5 つまでが上限となります。
短縮 URL に指定できる	システム上制限はありませんが、100 文字程度を推奨しま
文字数上限	す。
短縮される URL の形式	23 文字の半角英数字と前後に半角スペース(△)を付与し
	ユニークな短縮 URL が 25 文字で形成されます。
	例:△https://qms.jp/{8 文字の半角英数字}△
	※23 文字の短縮 URL の前後に半角スペース(△)が付与さ
	れ、25 文字でカウントされますのでご注意ください。
携帯端末側でクリック時の	携帯電話番号毎に URL を初回クリックした日時をログとし
カウントについて	て出力します。

配信先の電話番号ごとに URL の出し分けを行いたい場合は、「変数」の設定を行ってください。(配信先の電話番号ごとに有効な URL が必要となります。)

「変数」を押下するとアドレスグループで登録した項目が表示され、URL に加えることができます。(詳細は 8.3.メッセージ出し分け機能へ)

【URL 入力用画面】



【設定方法】

例:A様・B様にそれぞれ以下のURLを配信したい場合

・配信する URL (緑字の箇所が変数となる)

A 様用の URL https://info-kmc.com/customer1

B 様用の URL https://info-kmc.com/customer2

- ・設定方法
 - 1. アドレスグループで CSV ファイルを登録する際に、「設定 1」にお客様ごとの変数を設定しておく。

#電話番号,基準日,設定 1,設定 2,設定 3 0901XXXXXX1,20210601,customer1,, 0902XXXXXX2,20210601,customer2,,

「URL 入力用画面」に「https://info-kmc.com/」を入力し、変数として「設定 1」を選択し、「OK」を押下する。

4.2.2. オプトアウト機能

エンドユーザーへ配信するメッセージにオプトアウト URL を自動生成し挿入することが可能です。

※本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、本機能は表示されません。

「オプトアウト」ボタンを押下すると、本文内にオプトアウト URL が橙色太字で反映されます。プレビュー画面にて配信される「オプトアウト URL」をご確認いただくことができます。



4.3. 下書き一覧

案件作成時に登録せず、下書き保存された案件が一覧表示されます。下書きに対して は編集と削除が可能です。



項目	詳細
詳細	登録内容を確認することができます。
	※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成
	したユーザーのメールアドレスが表示されます。例:ユーザーA が案件①を下書き保存し、ユ
	ーザーB が案件①を更新して下書き保存した場合、作成者はユーザーA になる。
編集	「新規案件登録」画面に遷移し、前回保存した下書きを編集することができます。
	必須項目をすべて入力することで案件登録が可能です。
削除	該当の下書きが一覧から削除されます。

4.4. 配信予定一覧

送信日時指定で登録した配信予定の案件が一覧表示されます。



詳細	登録内容を確認することができます。
	※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作
	成したユーザーのメールアドレスが表示されます。例:ユーザーA が案件①を下書き保存
	し、ユーザーBが案件①を登録(配信)した場合、作成者はユーザーA となる。
キャンセル	配信を停止する際に押下します。

4.5. 送信済み一覧

既に配信された案件が一覧表示されます。

送信完了した案件のため、編集、キャンセル、削除することはできません。

項目	詳細
詳細	登録内容を確認することができます。
	※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には案件を初回に作成
	したユーザーのメールアドレスが表示されます。例:ユーザーA が案件①を下書き保存し、ユ
	ーザーB が案件①を登録(配信)した場合、作成者はユーザーA となる。

4.6. コンテンツ

4.6.1. コンテンツ一覧

コンテンツが一覧表示されます。

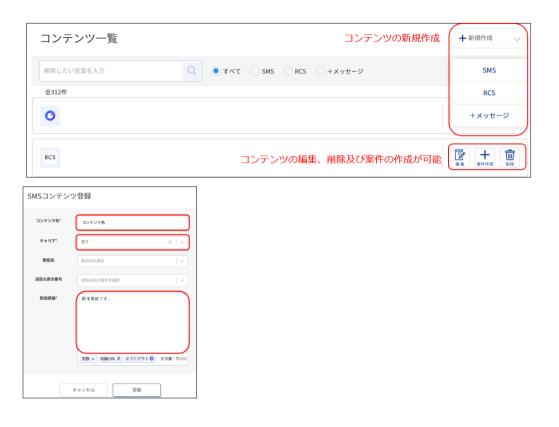
コンテンツに対しては編集、案件作成、削除が可能です。

項目	詳細
編集	コンテンツの登録ページに遷移し、該当コンテンツの編集登録ができ
	ます。
案件作成	案件ページに遷移し、コンテンツ内容を元に案件作成ができます。
削除	該当のコンテンツを削除します。コンテンツ一覧から削除されます。

4.6.2. コンテンツを作成する

「新規作成」からコンテンツの登録ページに遷移します。

「コンテンツ名」「キャリア」「配信原稿」を設定することでコンテンツとして登録が可能となります。



5. +メッセージ配信

5.1. +メッセージのコンテンツ形式

本システムで配信可能な+メッセージのコンテンツ形式は以下表のとおりです。 各メッセージで指定可能な文字数制限やリッチカードおよびカルーセルのメディアファイル形式は 5.3.2.リッチカード作成画面を参照ください。

テキストメッセージ



リッチカード



カルーセル



テキストメッセージ +チップリスト



リッチカード

- +サジェスチョン
- +チップリスト



カルーセル

- +サジェスチョン
- +チップリスト



項目	詳細
テキストメッセージ	テキスト形式で+メッセージを配信します。
リッチカード	メディアファイルを設定し、タイトルと説明文、サジェスチョンを組み
	合わせたカード型の+メッセージを配信します。
カルーセル	複数のリッチカードを横並び形式で、1 通の+メッセージとして配信しま
	す。
チップリスト	エンドユーザーが押下した際に動作するボタンをメッセージ枠外の下部
	に付与し配信します。
サジェスチョン	リッチカードおよびカルーセルのカード枠内に、エンドユーザーがクリ
	ックした際に動作するリンクを指定します。

5.2. テキストメッセージ作成

+メッセージのテキストメッセージを作成する手順です。

※5.2.~5.4.の項目では配信先で指定する案件グループおよび直接入力した携帯電話番号へ、

+メッセージを1通のみ配信する際の手順となります。2通配信する場合は、<u>5.6.+メッセージ</u>ジシナリオ作成をご参照ください。

5.2.1. +メッセージコンテンツ登録画面の表示

SMS・+メッセージ、RCS 配信タブにあるコンテンツ/コンテンツ一覧から+新規作成を押下し、+メッセージを選択することでコンテンツ登録画面を表示します。



5.2.2. +メッセージコンテンツ登録の入力

作成するコンテンツ名を指定します。

※過去登録したことがあるコンテンツ名で再度登録することはできません。

+メッセージ	コンテンツ登録	
コンテンツ名*	コンテンツ名	
	キャンセル 次へ	

5.2.3. SMS フォールバック

+メッセージを配信できない端末へ SMS を代わりに配信する場合は、SMS フォールバックに SMS のメッセージ内容を指定します。

「SMS フォールバック」ボタンを押下すると、入力用の別画面が表示されます。 + メッセージを配信できない端末に対して、代わりに配信する SMS の内容を入力して「更新」ボタンを押下ください。





※短縮 URL および変数を設定する場合は、 $\underline{4.2.1}$ 短縮 URL 機能または $\underline{8.3.}$ メッセージ出し分け機能をご確認ください。

※配信可能な最大文字数は660文字となります。

※オプトアウト URL を設定する場は、4.2.2.オプトアウト機能をご確認ください。なお、本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、「オプトアウト」ボタンは表示されません。

※フォールバックの利用条件については、7.フォールバックをご確認ください。





5.2.4. テキストコンテンツ選択

メッセージ追加を押下し、配信するコンテンツの種別を選択します。





5.2.5. テキスト本文入力

配信する+メッセージの本文を入力し、「登録」ボタンを押下します。配信可能な文字数は最大で全角半角問わず 2,730 文字です。



※短縮 URL および変数を設定する場合は、 $\underline{4.2.1\, ext{ 短縮 URL 機能}}$ または $\underline{8.3\, ext{ メッセージ出し分け}}$ 機能をご確認ください。

※オプトアウト URL を設定する場合は、4.2.2.オプトアウト機能をご確認ください。なお、本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、「オプトアウト」ボタンは表示されません。

5.2.6. コンテンツの作成

「更新」ボタンを押下し、テキストメッセージ作成作業は完了です。



5.3. リッチカード作成

+メッセージのリッチカードを作成する手順です。

5.3.1. リッチカードコンテンツ選択

メッセージ追加を押下後、リッチカードを選択します。

※選択画面までの手順は5.2.1.+メッセージコンテンツ登録画面の表示~

5.2.3.SMS フォールバックを参照ください。





5.3.2. リッチカード作成画面

+メッセージ配信するリッチカードを作成します。



リッチカード

- +サジェスチョン
- +チップリスト



※実機サンプルイメージ

項番	項目	詳細
1	メディア	リッチカードに表示するメディアファイルをアップロードします。
		登録できるファイルは画像と動画で、条件は以下の通りです。
		● ファイル拡張子:gif, jpg, png, mp4
		● ファイルサイズ:最大 5Mbyte まで
		● 画像サイズ:下図、リッチカードで配信可能な画像サイズ
		を参照ください。
2	タイトル	リッチカードのタイトルを指定します。変数(※)が利用可能で
		す。指定可能な文字数は全角半角問わず 200 文字(400byte)まで
		です。

3	説明文	リッチカードの説明文を指定します。変数(※)が利用可能です。
		指定可能な文字数は全角半角問わず 500 文字(1000byte まで)で
		す。
4	メディア	リッチカードに表示するメディアのサイズを低、中、高より指定し
	高さ	ます。それぞれのサイズイメージは下図メディアの高さサンプルイ
		メージを参照ください。
		※カルーセルの場合、端末上の表示は「中」で統一し表示されま
		す。
5	サジェス	リッチカードに挿入するサジェスチョンを設定します。設定可能な
	チョン	上限は4個までです。
		設定方法は 5.3.3. サジェスチョン作成を参照ください。
6	チップリ	リッチカードの下に挿入するチップリストを設定します。設定可能
	スト	な上限は 10 個までです。
		設定方法は 5.3.4 チップリスト作成をご参照ください。

※変数を設定する場合は、8.3 メッセージ出し分け機能をご確認ください。

• リッチカードで配信可能な画像サイズについて

リッチカード上の画像を押下することで、イメージファイル全体を見ることができますが、メッセージ画面では、周辺部が切り取られ表示されません。イメージファイル内に文字やキャラクターを入れる場合は、以下で推奨するセーフエリア内(切り取られず表示される領域)に収まるように配置をお願いします。

セーフエリア	画像サイズ:低
	推奨画像サイズ:1400*420
	セーフエリアサイズ:1092*413
	画像サイズ:中
ゼーフエリア	推奨画像サイズ: 1400*1000
	セーフエリアサイズ:1320*665
	画像サイズ:大
セーフエリア G	推奨画像サイズ: 1400*1000
	セーフエリアサイズ:1075*995

● メディアの高さサンプルイメージ

メディアの高さ	画面イメージ
低	件名を入力します。 本文を入力します。メディアの高さは低です。



5.3.3. サジェスチョン作成

リッチカードコンテンツ画面の+サジェスチョン追加を押下し、ボタンの動作を返信、電話番号、URLの中から選択します。

ボタン名に表示させる文字列と、電話番号および URL ではボタンを押下した際に発信する先または遷移する先を指定し、サジェスチョン識別子で連携先システムへ通知される値を指定します。

各ボタンをプレビュー上で押下すると2通目に配信するメッセージが指定できるようになります。2通目のメッセージは有効期限が設定できます。詳細は5.6.3.1 自動返信コンテンツ作成手順をご確認ください。





電話番号	ボタン名*	ボタン名	
	サジェスチョン識別子	サジェスチョン識別子	
	電話番号*	0120XXXXXX	
		削除	
URL	ボタン名・	ボタン名	
	サジェスチョン識別子	サジェスチョン鑑別子	
	URL*	https://www.XXXXXXX	
		変数 🗸	
		削除	

5.3.4. チップリスト作成

リッチカードコンテンツ画面の+チップリスト追加を押下し、ボタンの動作を返信、電話番号、URLの中から選択します。

ボタン名に表示させる文字列と、電話番号および URL ではボタンを押下した際に発信する先または遷移する先を指定し、チップリスト識別子で連携先システムへ通知される値を指定します。

各ボタンをプレビュー上で押下すると2通目に配信するメッセージが指定できるようになります。2通目のメッセージは有効期限が設定できます。

詳細は5.6.3.1 自動返信コンテンツ作成手順をご確認ください。





5.3.5. コンテンツの作成

「登録」ボタンを押下し、「更新」ボタンを押下することでコンテンツ作成が 完了します。



5.4. カルーセル作成

カルーセルはリッチカードを複数設定し、一つのメッセージとして+メッセージ配信を行います。

カルーセル



カルーセル+サジェスチョン+チップリスト



5.4.1. カルーセルの作成画面

リッチカードの作成画面で、+リッチカード追加を押下することでカルーセル に指定する2枚目以降のリッチカードを指定します。追加したリッチカードの 作成手順は5.3.リッチカード作成と同様手順です。



5.4.2. コンテンツの作成

「登録」ボタンを押下し、「更新」ボタンを押下することでコンテンツ作成が 完了します。



5.5. コンテンツ一覧

コンテンツが一覧表示されます。

選択したコンテンツの編集、案件作成、削除が可能です。



項目	詳細
編集	コンテンツの登録ページに遷移し、該当コンテンツの編集登録ができます。
案件作成	案件ページに遷移し、コンテンツ内容を元に案件作成ができます。
削除	該当のコンテンツを削除します。コンテンツ一覧から削除されます。

5.6. +メッセージシナリオ作成

5.6.1. 概要

入稿ポータルで 2 通目の+メッセージ配信を行うシナリオを作成する手順を本項で説明します。配信には、以下 2 通りのユースケースがご利用可能です。

【連続送信】1 通目が到達した後

【自動返信】ボタン押下後に2通目送

に2通目送信





※連続送信後に自動返信を行い、組み合わせることで最大3通送信が可能です

5.6.2. 【連続送信】1 通目が到達した後に2 通目を配信する手順



番号	シナリオ
1	1 通目のメッセージを配信
2	①のメッセージがエンドユーザー端末へ到達
	後に、2 通目に設定していたメッセージを配
	信

5.6.2.1. 連続送信のコンテンツ作成手順

+メッセージコンテンツ登録にて作成したコンテンツのプレビュー画面より、右上部の[・・・]を押下し、到達完了時に送るメッセージ追加を選択します。

コンテンツ登録画面より、2通目に配信するメッセージを作成します。 作成手順は5.2.~5.4.の各コンテンツ作成手順をご確認ください。



5.6.3. 【自動返信】サジェスチョンおよびチップリストの応答で 2 通目を配信 する手順



番号	シナリオ
1	1 通目のメッセージを配信
2	①で受信したメッセージ内のサジェスチョン
	もしくはチップリストをエンドユーザーが押
	下
3	エンドユーザーが押下した内容に応じてあら
	かじめ設定していた返信メッセージを配信

5.6.3.1. 自動返信コンテンツ作成手順

+メッセージコンテンツ登録画面で、サジェスチョンもしくはチップ リストを付与した1通目の+メッセージコンテンツをあらかじめ作成 します。2通目を送信したいサジェスチョンもしくはチップリストをプ レビュー上でそれぞれ選択し、2通目に送信するメッセージを作成しま す。

※チップリストは次のメッセージが到達した際には消滅しますので利用の際はご注意ください。

作成手順は5.2.~5.4.の各コンテンツ作成手順をご確認ください。



ボタンの動作として「返信」を選択したサジェスチョンまたはチップ リストは2通目の設定が必須です。画面上で赤くなっている箇所が必 須設定となります。

また、2通目作成時のみ、2通目を送信する有効期限を任意で設定します。送信有効期限を過ぎたタイミングでエンドユーザーが該当のサジェスチョンまたはチップリストを押下した場合、2通目は送信されません。送信有効期限が設定されていない場合は無期限となります。



5.7. 宛先グループの作成

+メッセージ配信を行う際の案件グループ作成手順は8.アドレス帳登録をご確認ください。

5.8. +メッセージ案件作成

+メッセージコンテンツ登録で作成したコンテンツを用いて配信するための案件を作成します。

案件一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「新規案件登録」画面にて作成ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで配信案件となります。必須項目を全て記載できない場合は「下書き保存」を押下し保存することもできます。

- ※一般利用者は登録する権限を持たないため、下書き保存のみ可能です。
- ※案件一覧の概要説明については、4.1 案件一覧をご確認ください。





項目 (※は必須)	詳細
案件名※	案件タイトルを記載します。
コンテンツ※	配信する作成済みのコンテンツを選択します。
キャリア※	デフォルトでは全てのキャリアに配信します。各キャリア単位で配信され
	たい場合は、選択をおこなってください。
送信元表示番号	エンドユーザーが SMS を受信した際に、端末に表示される番号(※)を
	SMS フォールバック設定時に必須で指定します。
	お申し込みいただいた 10~11 桁の電話番号が選択できます。
	※エンドユーザー端末が SoftBank の場合:有償のオプションを申し込み
	いただかない場合キャリア仕様により6桁の固定番号が表示されます。
配信先※	「グループ」または「電話番号直接入力」を選択します。
	● グループ:
	アドレス帳に登録した配信先グループを指定し配信する方法

	● 電話番号直接入力:			
	個別配信において宛先の電話番号を直接入力し配信する方法で			
	す。電話番号は直接半角数字で入力ください。コピー&ペースト			
	でも入力可能です。			
	● オプトアウトリストには配信しない(※1):			
	「グループ」に含まれる電話番号、または「電話番号直接入力」			
	した電話番号がオプトアウトリストに含まれる場合、チェックの			
	有無で下記の通り制御可能です。			
	※1 本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みして			
	いないアカウントでは、本機能は表示されません。			
	○ チェックあり:オプトアウトリストに含まれる電話番号			
	に配信しません。			
	○ チェックなし:オプトアウトリストに含まれる電話番号			
	に配信します。			
	※ケーパビリティチェックは自動で実施されます。			
送信日時※	「即時配信」または「送信日時を指定する」を選択します。			
	「即時配信」の場合は案件登録後に即時で配信されるためご注意くださ			
	د۱ _°			
	※ポップアップウィンドウで確認メッセージが表示されます。OK を選択すると配信			
	が実行されます。			
備考	案件の記録として自由に記載できます。最大文字数は 200 文字です。			

6. RCS 配信

6.1. RCS のコンテンツ形式

本システムで配信可能な RCS のコンテンツ形式は以下表のとおりです。

各メッセージで指定可能な文字数制限やリッチカードおよびカルーセルのメディアファイル形式は下記を参照ください

①リッチ<mark>カード(スタンドアローン)</mark>

テキストやメディアを 組合わせたタイプ



※リンクにWebサイト、ファイル DL、WebチャットのURLの記載可

②リッチカード(カルーセル)

横方向に複数のリッチカードが 並んでいるタイプ



※並んだものをまとめて送信可能

③チップリスト 返信や推奨される アクション候補を送信可能 ③ サービスの変更依頼 & 電話でのお問い合わせ ② 店舗を探す ④ 位 次に行いたいことを選択してください。

(電話) (▶ ■地図)

Web参照

(∰ ∰MTG

メッセージ種別	概要・条件
テキスト	テキストでメッセージを配信します。
	• 本文:2,730文字まで
リッチカード	メディアファイルを設定し、タイトルと説明文、サジェスチョンを組
	み合わせたカード型のメッセージを配信します。
	● メディア:画像と動画(gif, jpg, png, mp4)を最大 5Mbyte
	まで指定できます。
	※配信先端末が iOS の場合、gif 動画は非対応となります。
	• タイトル:全角半角問わず 200 文字(400byte)まで指定で
	きます。変数を指定することも可能です。
	• 説明文:全角半角問わず 500 文字(1000byte)まで指定でき
	ます。変数を指定することも可能です。
	• サジェスチョン:4 個まで指定できます。
	• 識別子:全角半角問わず 40 文字まで指定できます。
	メディアの高さ:低、中、高を指定できます。
	※「高」を指定した場合にはサジェスチョンが配信先端末で表示されま
	せん。
	● チップリスト:10個まで指定できます。
	※携帯端末の種類により最大文字数が表示されない場合がありますので、事前
	に表示可能か検証のうえ配信をお願いします。
カルーセル	複数のリッチカードを組み合わせ、一通のメッセージとして配信でき
	ます。
	● リッチカード数:10 個まで指定できます。
	● チップリスト:10個まで指定できます。

	※携帯端末の種類により最大文字数が表示されない場合がありますので、事前
	に表示可能か検証のうえ配信をお願いします。
	※カルーセルで指定されるメディアのサイズは中で固定されます。
サジェスチョン	リッチカード内にエンドユーザーがクリックするボタンを配信しま
	す。設定可能な上限は4個までです。
	エンドユーザーがクリックした際の動作で設定できる内容は以下の通
	りです。
	• URL: URL にリダイレクトします。
	• TEL:指定した電話番号へエンドユーザーが電話します
	※E.164 形式の入力が必須となります。
	返信:指定したメッセージを配信します。
	エンドユーザーがボタンを押下した後に 2 通目を配信する有効期限が
	設定できます。有効期限が未設定の場合は無制限となります。
チップリスト	テキストまたはリッチカード、カルーセルの下に挿入し、エンドユー
	ザーがクリックするボタンを配信します。設定可能な上限は 10 個まで
	です。
	• URL: URL にリダイレクトします。
	• TEL:指定した電話番号へエンドユーザーが電話します。
	※E.164 形式の入力が必須となります。
	返信:指定したメッセージを配信します。
	エンドユーザーがボタンを押下した後に 2 通目を配信する有効期限が
	設定できます。有効期限が未設定の場合は無制限となります。

※携帯端末の種類によっては正常に表示できない、または利用できないものがあります。

※各キャリアで対応する文字コードの違いにより、日本語以外の文字については文字化けする 場合があります。

6.2. テキストメッセージ作成

RCS のテキストメッセージを作成する手順です。

※RCS と+メッセージはメッセージ作成方法が同一となります。そのため 5.3.リッチカード作成、5.4.カルーセル作成、をご参照ください。

6.2.1. RCS コンテンツ登録画面の表示

SMS・+メッセージ、RCS 配信タブにあるコンテンツ/コンテンツ一覧から+ 新規作成を押下し、RCS を選択することでコンテンツ登録画面を表示します。



6.2.2. RCS コンテンツ登録の入力

作成するコンテンツ名を指定します。

※過去登録したことがあるコンテンツ名で再度登録することはできません。



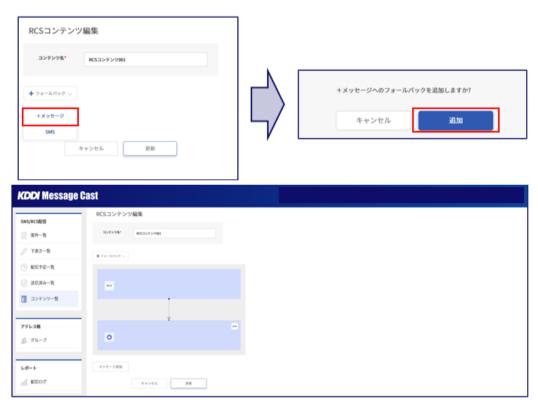
6.2.3. +メッセージ、SMS フォールバック

RCS を配信できない端末へ+メッセージや SMS を代わりに配信する場合は、フォールバックの設定が必要です。

「+フォールバック」ボタンを押下すると、「+メッセージ」と「SMS」のプルダウンが表示されます。



+メッセージのフォールバックを追加する場合は、下記のように「+メッセージ」を選択し「追加」



上記のように RCS と+メッセージアイコンが表示されていれば「+メッセージ」のフォールバック設定が完了

SMS フォールバックを追加したい場合は、再度「+フォールバック」を押下し、「SMS」を選択





上記の画面より、RCS や+メッセージの配信ができない端末に対して、代わり に配信する SMS の内容を入力して「更新」ボタンを押下ください。



上記のように、RCS と+メッセージアイコン、SMS で入力した内容が表示されいれば設定完了

※フォールバックの利用条件については、7.フォールバックをご確認ください。

6.2.4. テキストコンテンツ選択

メッセージ追加を押下し、配信するコンテンツの種別を選択します。





6.2.5. テキスト本文入力

配信する RCS と+メッセージの本文を入力し、「登録」ボタンを押下します。配信可能な文字数は最大で全角半角問わず 2,730 文字です。



※短縮 URL および変数を設定する場合は、 $\underline{4.2.1}$ 短縮 URL 機能 または $\underline{8.3}$ メッセージ出し分け 機能をご確認ください。

※オプトアウト URL を設定する場合は、4.2.2.オプトアウト機能をご確認ください。なお、本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、「オプトアウト」ボタンは表示されません。

6.2.6. コンテンツの作成

「更新」ボタンを押下し、テキストメッセージ作成作業は完了です。



6.3. リッチカード作成

RCS のリッチカードを作成する手順です。

6.3.1. リッチカードコンテンツ選択

メッセージ追加を押下後、リッチカードを選択します。

※選択画面までの手順は 6.2.1.RCS コンテンツ登録画面の表示 $\sim 6.2.3.+ メ$ ッセージ、SMS フォールバックを参照ください



6.3.2. リッチカード作成画面

RCS 配信するリッチカードを作成します。





- 6.3.3. サジェスチョン作成
 - 5.3.3 サジェスチョン作成と同一手順のため省略
- 6.3.4. チップリスト作成
 - 5.3.4.チップリスト作成と同一手順のため省略
- 6.3.5. コンテンツの作成

「登録」ボタンを押下し、「更新」ボタンを押下することでコンテンツ作成が 完了します



6.4. カルーセル作成

カルーセルはリッチカードを複数設定し、一つのメッセージとして RCS 配信を行います。

6.4.1 カルーセルの作成画面

5.4.1 カルーセルの作成画面と同一手順のため省略

6.4.2 コンテンツの作成

「登録」ボタンを押下し、「更新」ボタンを押下することでコンテン ツ作成が完了します



6.5. コンテンツ一覧

コンテンツが一覧表示されます。

選択したコンテンツの編集、案件作成、削除が可能です。



項目	詳細
編集	コンテンツの登録ページに遷移し、該当コンテンツの編集登録ができます。
案件作成	案件ページに遷移し、コンテンツ内容を元に案件作成ができます。
削除	該当のコンテンツを削除します。コンテンツ一覧から削除されます。

6.6. RCS シナリオ作成

5.6. + メッセージシナリオ作成と同一手順のため省略

※RCS は自動返信のみ設定可能(連続配信は設定不可)

6.7. 宛先グループの作成

RCS 配信を行う際の案件グループ作成手順は8.アドレス帳登録をご確認ください。

6.8. RCS 案件作成

RCS コンテンツ登録で作成したコンテンツを用いて配信するための案件を作成します。

案件一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「新規案件登録」画面にて作成ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで配信案件となります。必須項目を全て記載できない場合は「下書き保存」を押下し保存することもできます。

- ※一般利用者は登録する権限を持たないため、下書き保存のみ可能です。
- ※案件一覧の概要説明については、4.1 案件一覧をご確認ください。
- ※項目の詳細は 5.8. +メッセージ案件作成をご確認ください



6.9. RCS 利用時の留意点

本項では RCS サービスをご利用いただくにあたり、携帯端末側のアプリケーションへ配信した際の見え方について留意点を記載しております。

6.9.1 リッチカード (スタンドアローン) 推奨パラメータ

OS 毎に表示上の制限仕様が存在するため、以下設定での利用が推奨となります。

パラメータ名	おすすめ設定1	おすすめ設定2	おすすめ設定3	備考
画像メディアファ イル	設定あり			
Media "height"	SHO	RT or MEDIUM or	TALL	iOSではすべてTALLで共通となる
"cardOrientation"		VERTICAL		HORIZONTALはAndroidで画像が見切
サジェスチョン	2個	3個	4個	
タイトル	18文字x3行("¥n"で改行可能)			iOSは54文字目以降は省略となる Androidは200文字まで入力可能
テキスト本文	20文字x3行("¥n"で改行可能)			iOSは60文字目以降は省略となる Androidは2000文字まで入力可能
アクションボタン	最大11個			画面外にスライドとなるため推奨は最大 4つ

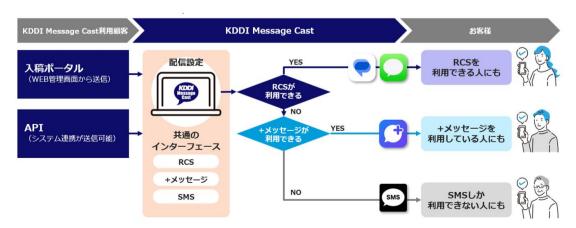
6.9.2 リッチカード (カルーセル) 推奨パラメータ

OS 毎に表示上の制限仕様が存在するため、以下設定での利用が推奨となります。

パラメータ名	おすすめ設定1	おすすめ設定2	おすすめ設定3	備考
画像メディアファ イル	設定あり	設定あり	設定なし	
Media "height"	MEDIUM or TALL			iOSではすべてSHORTで共通となる。 Androidでは、サジェスチョンやテキス ト本文が省略される
"cardWidth"	MEDIUM			SMALLの場合、タイトルやテキスト本文 がほとんど入らない
サジェスチョン	2個	3個	4個	
タイトル	16文字x2行 ("¥n"で改行可 能)	16文字x1行	16文字x2行 ("¥n"で改行可 能)	iOSは54文字目以降は省略となる Androidはタイトルとテキスト本文の合 計176文字(11行)まで表示。以降は省 略となる
テキスト本文	14文字x2行 ("¥n"で改行可 能)	14文字x1行	16文字x3行 ("¥n"で改行可 能)	iOSは63文字目以降は省略となる Androidはタイトルとテキスト本文の合 計176文字(11行)まで表示。以降は省 略となる

7. フォールバック

RCS または+メッセージを配信できない端末へ、+メッセージや SMS を代わりに配信する機能を「フォールバック」と言います。



7.1. フォールバックの利用条件

RCS を送る場合、+メッセージ と SMS の 2 種類のフォールバックが利用できます。 +メッセージを送る場合、 SMS のフォールバック利用ができます。

フォールバックの利用可否は契約内容により異なります。

	利用契約種別とフォールバックの流れ						
RCS	0	0		0	0		
+メッセージ	0	0	0			0	
SMS	0		O	0			0

※例:RCS・+メッセージ・SMS全てを契約している場合、+メッセージとSMSのフォールバックが可能

8. アドレス帳

8.1. 宛先グループの一覧

宛先グループの一覧が表示されます。グループに対しては配信、削除、CSV ダウンロードが可能です。

登録したグループの上書き修正はできません。宛先を変更する際はグループの作成し 直しを行ってください。

なお、該当グループを利用した案件を最後に配信してから 30 日を過ぎたグループは 自動的に削除します。自動削除されないように保護も可能です。削除保護を有効にし た場合、手動での削除も不可となります。削除する場合は、削除保護を無効に更新す ることで手動での削除が可能となります。

項目	詳細
詳細	該当宛先グループを登録した際の情報が確認できます。
	※企業管理者のみ、詳細画面上に作成者の項目が表示されます。作成者には該当
	グループを登録したユーザーのメールアドレスが表示されます。

編集	自動削除を実施しないように「削除保護」のチェックボックスにチェッ		
	クをすることで、当該グループを自動削除から保護します。		
削除	該当グループを削除できます。		
CSV ダウンロード	該当宛先グループの CSV ファイルをダウンロードできます。		
	※ダウンロードした CSV ファイルに表示される電話番号の順番は、同一の電話番		
	号の削除や誤配信防止機能を利用した場合にシステム側でチェックを行うため、		
	アップロードした CSV ファイルの順番と異なります。		



8.2. 宛先グループの作成

宛先を記載した CSV ファイルをアップロードすることでグループ登録が可能です。雛形ファイルをダウンロードしてご利用ください。

アップロードした CSV ファイルに必要項目が記載されていない、指定以外の記載になっている等の何かしらのエラーがある場合、エラー内容が表示されます。

過去登録したことがあるグループ名で再度登録することはできないため、エラーが表示された場合、グループ名を変更し登録ください。

同一の電話番号はシステム側で削除し登録されますので、ご注意ください。重複数は 登録完了後に宛先グループの一覧で確認可能です。

〈登録項目〉

- 1列目の「電話番号」は必ず登録が必要となります。
 - 1列目:電話番号

宛先電話番号を入力ください。

(例) 0901XXXXXXX1 または 901XXXXXXX1

※2 列目の「基準日」は、誤配信防止機能を利用される場合に登録が必要です。 (詳細は <u>8.4</u> 誤配信防止機能へ)

※3 列目以降は、メッセージの出し分け機能を利用される場合に登録が必要です。 (詳細は 8.3 メッセージ出し分け機能へ)

グループ登録	禄
	グループ一覧に表示される任意のグループ名を入力
グループ名 <mark>*</mark>	グループ名を入力
CSVファイル*	ファイルを選択 CSVファイルの雛形をダウンロード可能
削除保護	1 自動削除しないようにする場合のみチェック
誤配信防止	● 有効(有料) 誤配信防止機能を利用する場合のみチェック
	宛先を記載したCSVファイルを選択
	アップロードファイルの雛形ダウンロード
	キャンセル

8.3. メッセージ出し分け機能

宛先を設定する CSV ファイルに項目を設定することで、配信先のエンドユーザーごとに、メッセージを出し分けすることができます。

〈利用方法〉

- 1. 電話番号リストの CSV ファイルの「設定 1~3」の項目に、氏名や金額など出し分けたい情報を記載ください。
 - ※出し分けしない場合は、空欄にしてください。

【CSV ファイル例】

#電話番号,基準日,設定1,設定2

0901XXXXXX1,2021-06-01,AAA,"10,000"

0902XXXXXX2,2021-06-01,BBB,"25,000"

0903XXXXXX3,2021-06-01,CCC,"300,000"

2. 案件登録の本文にて「変数」ボタンから出し分けたい項目を選択すると、宛先 ごとに CSV の設置項目が本文内に組み込まれて配信されます。



8.4. 誤配信防止機能

誤配信防止機能は、配信先携帯電話番号の名義変更履歴を事前に確認し、メッセージを送りたいエンドユーザーとは異なるエンドユーザーへのメッセージ配信を事前に防止する機能です。ご利用企業様が指定した日付(基準日)から配信日までの期間で、配信先の電話番号を他人が利用している可能性を確認できます。

なお、本機能は有料オプションです。

「グループ登録」時に「誤配信防止機能を利用する」にチェックを入れ「登録」を押 下した時点で本機能が適用されますので、ご注意ください。 ※詳細は「サービス仕様書」をご参照ください。



〈対応文字コード〉ANSI/UTF8(BOM 付き)/ UTF16-LE/UTF16-BE 〈利用方法〉

- 1. 電話番号リストの CSV ファイルにて、2 列目の「基準日」に誤配信防止機能の判定日を入力し作成ください。
 - 1列目:電話番号宛先電話番号を入力ください。(例) 0901XXXXXXX1 または 901XXXXXXX1
 - 2列目:基準日

ご希望の基準日(年月日)を以下のいずれかの形式で入力ください。
※基準日を入力していない場合、誤配信防止機能で判定できず、「エラー」と
なりメッセージは配信されません。「エラー」は課金対象外となります。

yyyy-mm-dd、yyyy-m-d、yyyy/mm/dd、yyyy/m/d、yyyymmdd

○ yyyy 年 mm 月 dd 日、yyyy 年 m 月 d 日

- 2. 「グループ登録」画面にて「誤配信防止機能を利用する」にチェックをつけ 「登録」を押下します。登録した時点で本機能を利用したことになるため、ご 注意ください。
- 3. 登録完了後、電話番号の検証結果をご確認いただけます。
 グループ一覧画面で登録した宛先グループに対して「ダウンロード」を押下
 し、ダウンロードした CSV ファイル 19 行目にてご確認ください。
 ※誤配信防止機能で「名義不一致」「エラー」と判定された電話番号に対しては、配信されません。1つの宛先グループで「本人確認」「名義不一致」が混同しているグ

ループを案件登録時に配信先として選択いただいた場合でも、「本人確認」判定され た電話番号に対してのみ配信されます。



【ダウンロード後の CSV ファイルサンプル】

- #電話番号,基準日,設定 1,設定 2,設定 3,,,,,,電話番号検証結果
- +81901XXXXXXX1,20210601,AAA,,,,,,,,,,名義不一致
- +81902XXXXXXX2,20210601,BBB,,,,,,本人確認
- +81903XXXXXXX3,20210601,CCC,,,,,,本人確認

8.5. +メッセージにおけるサブスクライブグループの作成

+メッセージの公式アカウントを利用登録している携帯端末の電話番号を取得し、グループ一覧に登録する機能になります。登録したグループは CSV ダウンロードすることが可能です。

グループ一覧画面右上の「新規作成」ボタンを押下し、「公式アカウント登録者」ボタンを押下ください。項目を入力いただき、「登録」を押下することで案件グループとなります。

※「登録」ボタン押下後、グループ一覧に自動遷移します。登録したサブスクライブグループのステータスが「バッチ未処理」と表示される場合があります。「バッチ未処理」と表示されている場合、CSV ダウンロードと削除機能が利用できません。一定時間経過後にステータスが「登録完了」になりましたら、CSV ダウンロードと削除機能が利用可能です。





項目	詳細	
グループ名	グループ一覧に表示される任意のグループ名を入力します。	
	※過去登録したことがあるグループ名で再度登録することはできないため、エラ	
	ーが表示された場合、グループ名を変更し登録ください。	
キャリア	キャリアを指定しない場合は「全て」を選択します。	
	特定のキャリアを指定する場合はキャリア名を指定します。	
	※+メッセージ全キャリア設定をしていない場合、必ずキャリア名を指	
	定してください。「全て」を選択して、「登録」ボタンを押下するとエ	
	ラーが表示されます。	
削除保護	チェックボックスにチェックをすることで、当該グループを自動削除か	
	ら保護します。	

【ダウンロード後の CSV ファイルサンプル】

- #公式アカウント登録者,基準日,設定 1,設定 2,設定 3,,,,,,,,
- +81901XXXXXXX1,,,,,,,
- +81902XXXXXXX2,,,,,,,,,
- +81903XXXXXXX3,,,,,,,

8.6. オプトアウト

オプトアウト画面ではオプトアウトリストの参照、削除、登録、CSV ダウンロードが可能です。

※本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、オプトアウト画面は表示されません。

項目	詳細		
検索	「申請日時」「電話番号」を指定して、オプトアウトリストに含まれる		
	電話番号を検索できます。		
	※「申請日時」または「電話番号」のどちらかを必ず入力ください。		
削除	電話番号を削除できます。		
オプトアウト登録	オプトアウトリストに電話番号を登録できます。(詳細は 8.7.オプトア		
	ウト登録へ)		

オプトアウト登録履歴	CSV 登録した結果を確認できます。登録時にエラーが発生した場合は詳	
	細画面よりエラーメッセージを確認できます。	
CSV ダウンロード	オプトアウトリストを CSV ファイルでダウンロードできます。	

【ダウンロード後の CSV ファイルサンプル】

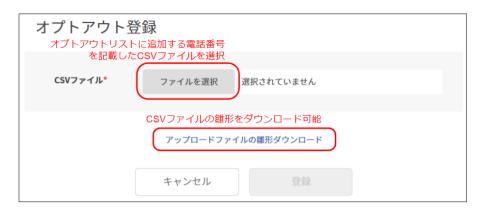
- #電話番号,申請日時
- +81901XXXXXXX1,yyyy/m/d hh:mm:ss
- +81902XXXXXXX2,yyyy/m/d hh:mm:ss
- +81903XXXXXXX3,yyyy/m/d hh:mm:ss



8.7. オプトアウト登録

電話番号を記載した CSV ファイルをアップロードすることで、オプトアウトリストに該当の電話番号を追加可能です。 CSV ファイルは雛形ファイルをダウンロードしてご利用ください。 雛形ファイル以外を利用してオプトアウト登録した際のエラーにつきましては、サポート対象外となります。

※本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。お申込みしていないアカウントでは、オプトアウト画面は表示されません。



アップロードした CSV ファイルに記載した電話番号が、070,080,090 から始まる 11 桁の数値以外のデータは登録されません。登録されなかった場合、オプトアウト登録 履歴詳細画面でエラーメッセージを確認可能です。

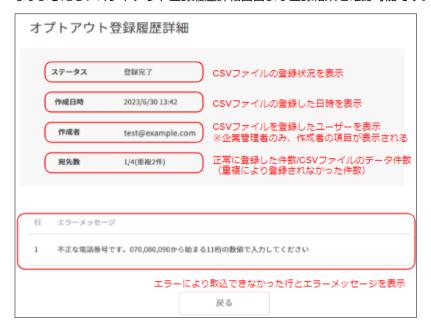
オプトアウト登録時に重複している電話番号が存在する場合、システム側で削除して 重複がない電話番号のみ登録されます。重複があった場合は登録完了後にオプトアウ ト登録履歴画面で確認可能です。



〈利用方法〉

- 1. オプトアウト登録画面より「アップロードファイルの雛型ダウンロード」をクリック して、CSV ファイルをダウンロードしてください。
- 2. ダウンロードした CSV ファイルにオプトアウトする電話番号を入力ください。 〈登録項目〉
 - 1列目:電話番号
 - (例) 0901XXXXXX1 または 901XXXXXX1
- 3. オプトアウト登録画面の「ファイル選択」をクリックし、2. で作成した CSV ファイル ルを選択してください。
- 4. 「登録」ボタンを押下ください。
- ※「登録」ボタン押下後、オプトアウト登録履歴画面に自動遷移します。登録した CSV ファイルのステータスが「バッチ未処理」と表示される場合があります。一定時間経過後にステータスが「登録完了」に

なりましたら、オプトアウト登録履歴詳細画面より登録結果を確認可能です。



9. レポート

9.1. 配信ログの検索とダウンロード

「日付」「配信先電話番号」「案件名」で検索し、配信ログの取得が可能です。検索 結果は検索窓下に一覧表示され、リンクから CSV 形式でそれぞれダウンロードできま す。配信先電話番号の検索は完全一致での検索となります。

なお、検索する日から3か月より前の配信ログは検索および取得できません。

また、配信ログは、通常システム側でメッセージ配信してから一定程度経過したメッセージのステータスを毎回確認しておりますので、配信完了から 5 分程度経過後に、 反映されます。

ただし、システム側で一定期間ステータスを確認できないメッセージや配信数、ネットワークの状況により配信ログへの反映に時間を要する場合があります。

確認できない場合は、1-2時間ほど時間をあけてから再度ご確認をお願いします。



※注意事項

本システムの配信ログは、当社がご請求をさせていただく際の課金根拠データとしては利用いたしません。理由として各キャリア設備起因(不具合等)により、メッセージのステータス取得ができず、ログが正しく出力されない場合があることから、当社側で配信実績をもとにメッセージの到達有無を確認のうえ算出を行い、配信ログとは別の課金根拠データを利用します。上記理由により、本システムの配信ログを課金根拠データとして利用されないようご注意ください。

【配信ログ項目の定義】

配信ログの項目詳細や見方については、配信ログ参照マニュアルをご確認ください。

項目	説明		
ジョブ ID	案件と電話番号に対する識別番号です。本システムにて一意に付与されま		
	す。		
メッセージ ID	送信されたメッセージに対して付与される識別番号。		
	誤配信防止機能によって名義不一致となった場合やケーパビリティ不適合と		
	なったメッセージ以外に付与されます。		
種別	以下内容が表示されます。		
	<表示名><説明>		
	● 送信:本システムからエンドユーザーへの送信です。		
	● 受信:エンドユーザーからの本システムへの受信です。		
送受信トリガー	以下内容が表示されます。		
	<表示名><説明>		
	● 配信開始:メッセージを1通配信した場合に本表示となります。		
	● 連続送信:+メッセージで2通連続して配信した際の2通目のメッ		
	セージが本表示となります。		
	※連続配信は+メッセージのみ利用可能となります。		
	● 自動返信:1 通目の RCS または+メッセージ配信にエンドユーザー		

	が広答し、白動配信されたくいわしごが大主ニとかります
	が応答し、自動配信されたメッセージが本表示となります。
	■ ユーザー返信:エンドユーザーからの返信があった場合に表示され
\\	ます。
送信順序	送受信した電話番号毎に、メッセージの順序を表示します。
	※自動返信時の例
	● 1 通目のメッセージ: 1
	● エンドユーザーからの受信:2
	● 2 通目のメッセージ:3
	※SMS フォールバックが表示された場合の例
	● 1 通目のメッセージ(未到達): 1
	● SMS 送信:2
送信予定時刻	案件登録時に指定した送信日時を表示します。
	即時配信の場合は、案件登録が完了した時刻が表示されます。
	※端末への到達時間ではありません。
送信時刻	送信: メッセージの送信時刻 受信: メッセージを受信した時刻
電話番号	配信先の宛先電話番号の先頭に+81 を追加し、宛先電話番号の先頭 0 を除い
	た番号が表記されます。(CSV ファイルを Excel で開くと、Excel の仕様上
	+は非表示となります)
	● 元の宛先電話番号:080*******
	● ログ表示イメージ:+8180******
キャリア	メッセージが到達した場合に宛先電話番号のキャリアを表示します。
	キャリア情報が取得できなかった場合は不明と表示します。
	※RCS の場合、本資料掲載時点で au キャリア端末のみ送信可能となり、"不
	明"で表示されます。
	<表示名>
	• au
	docomo
	● SoftBank
	● 楽天モバイル
	● 不明
チャンネル	送受信されたメッセージの種別を以下の通り表示します。
	<表示名>
	● SMS
	● +メッセージ
	• RCS
 案件 ID	案件ごとに振られる識別番号です。ジョブ ID の先頭と一致します。
案件名	案件登録時に設定した案件名を表示します。
コンテンツタイプ	RCS や+メッセージ配信時のコンテンツ形式を表示します。

	コンテンツ形式のイメージは 5.1. + メッセージのコンテンツ形式を参照くだ		
	さい。		
	<表示名><説明>		
	● テキスト		
	● リッチカード		
	● リッチカードカルーセル		
配信原稿	案件登録時に設定した配信原稿を表示します。メッセージ出し分け機能を利		
HUILINNIII	用した場合は{{1}}のようなプレスホルダーの表示になります。		
	メッセージの種別およびコンテンツ形式によって以下のとおり表示内容が異		
	なります。		
	• SMS		
	○ 原稿内容を表示		
	● RCS、+メッセージ		
	○ テキスト:原稿内容を表示		
	○ リッチカード:タイトルを表示		
	○ カルーセル:タイトルを表示		
ステータス	● SMS の場合		
	○ 配信準備中		
	○ 送信済		
	○ 配信結果待機中		
	○ 到達済		
	〇 失敗		
	○ 内部エラー		
	○ キャリア側エラー		
	○ 一部失敗		
	〇 不定		
	○ リトライ		
	○ 電話番号名義不一致		
	○ 電話番号検証エラー		
	○ オプトアウト		
	● +メッセージの場合		
	○ 配信準備中		
	○ 配信中		
	○ 配信結果待機中		
	○ 送信済		
	〇 到達済		
	〇 失敗		
	○ 内部エラー		
	○ キャリア側エラー		

	0	ケーパビリティ判定待ち
	0	ケーパビリティ不適合
	0	ケーパビリティ適合
	0	SMS フォールバック処理中
	0	開封済
	0	キャンセル
	0	期限切れ
	0	不明
	0	電話番号名義不一致
	0	電話番号検証エラー
	0	オプトアウト
	● RCS の ^は	場合
	0	配信準備中
	0	配信中
	0	配信結果待機中
	0	送信済
	0	到達済
	0	失敗
	0	内部エラー
	0	キャリア側エラー
	0	ケーパビリティ判定待ち
	0	ケーパビリティ不適合
	0	ケーパビリティ適合
	0	SMS フォールバック処理中
	0	+メッセージフォールバック処理中
	0	開封済
		※RCS はエンドユーザーの携帯端末側で開通通知がオンと
		なっている場合のみ開封が表示されます
	0	キャンセル
	0	期限切れ
	0	不明
	0	電話番号名義不一致
	0	電話番号検証エラー
	0	オプトアウト
到達		y セージの到達状態を表示します。
	<表示名>	
	● 到達	
	● 不達	
到達時刻	配信したメッセ-	-ジが到達した日時を表示します。

	※時刻はキャリア側設備から通知される時刻を元に表示します
	<表示例>
	• 2021/10/10 12:34:56
送信文字数	SMS の配信原稿の文字数を表示します。
	※表示される文字数は byte 数を本システム側で換算し表示します。
	※+メッセージ配信時は O が表示されます
文字分割数	SMS における課金計算時の分割数を表示します。
	※RCS,+メッセージ配信時は 1 が表示されます
開封	RCS または+メッセージ配信がエンドユーザーに到達し、既読となったかど
	うか開封状態を表示します。
	<表示名>
	● 開封
	● 未開封
	※SMS は空欄となります
	※RCS の場合、開封通知は携帯端末側にて開封通知設定がオンとなっている
	場合にログに出力されます。
開封時刻	配信したメッセージが開封された日時を表示します。
	※時刻はキャリア側設備から通知される時刻を元に表示します
	※SMS は空欄となります
	<表示例>
	• 2021/10/10 12:34:56
ケーパビリティ結果	宛先電話番号が RCS、+メッセージに対応しているかのケーパビリティ判定
	結果、および+メッセージフォールバック、SMS フォールバック有無を表示
	します。
	※SMS のみ配信時は空欄となります
	<表示名><詳細説明>
	● 適合: RCS、+メッセージ対応
	● 不適合:RCS、+メッセージ非対応
	● +メッセージフォールバック:RCS 非対応判定により+メッセージ
	フォールバックが実行された
	● SMS フォールバック:RCS、+メッセージ非対応判定により SMS
	フォールバックが実行された
返信メッセージ ID	RCS または+メッセージの送信トリガーが自動応答の場合、エンドユーザー
	が応答したメッセージの ID を表示します。
	※本システムからのメッセージに付与されるメッセージ ID とは異なるユニ
	ークな ID が付与されます
サジェスチョン ID	RCS または+メッセージの送信トリガーが自動応答の場合、エンドユーザー
	が応答したサジェスチョンもしくはチップリストの ID を表示します。
	※本システムからのメッセージに付与されるメッセージ ID とは異なるサジ

### #################################				
トタイトル が応答したサジェスチョンもしくはチップリストに指定した名称を表示します。		ェスチョンおよびチップリスト毎のユニークな ID が付与されます		
す。	サジェスチョンリス	RCS または+メッセージの送信トリガーが自動応答の場合、エンドユーザー		
※例:"ボタン"という名称のサジェスチョンを設定した場合、その名称がログに表示されます 送信元メッセージ ID RCS または+メッセージの送信トリガーが自動返信の場合、エンドユーザーが応答する元となった 1 通目のメッセージの、メッセージ ID と同一の値を表示します。 返信メッセージ種別 RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合に response が付与されます。	トタイトル	が応答したサジェスチョンもしくはチップリストに指定した名称を表示しま		
グに表示されます 送信元メッセージ ID RCS または+メッセージの送信トリガーが自動返信の場合、エンドユーザーが応答する元となった 1 通目のメッセージの、メッセージ ID と同一の値を表示します。 返信メッセージ種別 RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合に response が付与されます。上記以外の場合は空欄となります。 表示テキスト RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。		す。		
送信元メッセージ ID RCS または+メッセージの送信トリガーが自動返信の場合、エンドユーザーが応答する元となった 1 通目のメッセージの、メッセージ ID と同一の値を表示します。 RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合に response が付与されます。 上記以外の場合は空欄となります。 RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。 (+メッセージのみ)エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った場合に「Start」が付与されます。 ② SMS 空欄となります。 RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		※例:"ボタン"という名称のサジェスチョンを設定した場合、その名称が口		
が応答する元となった 1 通目のメッセージの、メッセージ ID と同一の値を表示します。 返信メッセージ種別 RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合に response が付与されます。上記以外の場合は空欄となります。 RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。 (+メッセージのみ)エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った場合に「Start」が付与されます。 ● SMS 空欄となります。 ● RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		グに表示されます		
表示します。 RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合に response が付与されます。 上記以外の場合は空欄となります。 RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。 (+メッセージのみ)エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った場合に「Start」が付与されます。 の SMS 空欄となります。 RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され	送信元メッセージ ID	RCS または+メッセージの送信トリガーが自動返信の場合、エンドユーザー		
返信メッセージ種別 RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユーザーから返信された場合に response が付与されます。 上記以外の場合は空欄となります。 RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。 (+メッセージのみ)エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った場合に「Start」が付与されます。 ② SMS 空欄となります。 ■ RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		が応答する元となった1通目のメッセージの、メッセージ ID と同一の値を		
ザーから返信された場合に response が付与されます。 上記以外の場合は空欄となります。 RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。 (+メッセージのみ)エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った場合に「Start」が付与されます。 ⑤ SMS 空欄となります。 RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		表示します。		
上記以外の場合は空欄となります。 表示テキスト RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。	返信メッセージ種別	RCS または+メッセージのサジェスチョンまたはチップリストでエンドユー		
表示テキスト RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名が表示されます。		ザーから返信された場合に response が付与されます。		
が表示されます。		上記以外の場合は空欄となります。		
(+メッセージのみ) エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った 場合に「Start」が付与されます。 ● SMS 空欄となります。 ● RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され	表示テキスト	RCS または+メッセージのサジェスチョンもしくはチップリストのボタン名		
場合に「Start」が付与されます。 ● SMS 空欄となります。 ● RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		が表示されます。		
返信本文		(+メッセージのみ)エンドユーザーが公式アカウントの利用登録を行った		
空欄となります。 ■ RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		場合に「Start」が付与されます。		
● RCS または+メッセージ エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され	返信本文	• SMS		
エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		空欄となります。		
		● RCS または+メッセージ		
≢ ₫.		エンドユーザーから公式アカウントへ送信したテキストが表示され		
6.7.		ます。		

9.2. 短縮 URL ログ

配信ログの検索時に「検索結果の短縮 URL をダウンロード」のリンクから CSV 形式でダウンロードすることができます。

【短縮 URL ログサンプル】

# 案件ID	案件名	配信先電話番号	短縮前URL	短縮URL	アクセス日時
12345	案件A	81901XXXXXX1	https://example.com/sample/url	https://qms.jp/lqlzoY3J	2021/9/1 0:00
12345	案件A	81902XXXXXX2	https://example.com/samplesample/url	https://qms.jp/Lgpolzv1	2021/9/1 1:00

【短縮 URL ログ項目の定義】

項目	説明	
案件 ID	案件ごとに振られる識別番号	
案件名	案件登録時に設定した案件名	
電話番号	短縮 URL、オプトアウト URL(※)が配信された電話番号	
短縮前 URL	アクセスした URL の短縮前 URL、オプトアウト URL(※)	
短縮 URL	実際に配信された短縮後の URL、オプトアウト URL(※)	
アクセス日時	該当電話番号が短縮 URL、オプトアウト URL(※)にアクセスした日時	

※オプトアウト機能をご利用中のアカウントのみ、短縮 URL ログにオプトアウト URL の情報が表示されます。本機能をご利用の場合はお申し込みが必要になります。短縮 URL ログに表示される電話番号はオプトアウト URL をクリックした電話番号になります。オプトアウトしている電話番号を確認する場合は、8.6.オプトアウトよりご確認ください。

10. 企業ユーザー管理(企業管理者権限)

10.1. 企業ユーザーの一覧表示

該当企業アカウント内のユーザーが一覧表示されます。

企業ユーザーに対しては登録情報の編集と削除、パスワードリセットができます。 削除したユーザーを再度登録したい場合は、該当のメールアドレスを添えて KDDI Message Cast お客様窓口(<u>kmc-support@kddi.com</u>)へご連絡または運用 BackOffice から操作ください。



※削除ボタン押下時



項目	詳細
編集	アカウントの権限を企業管理者側で変更することが可能です。

削除	アカウントを削除することが可能です。
パスワードリセット	企業ユーザーがパスワードを忘れた場合または初期パスワード(仮パ
	スワード)の有効期間が超過した場合は企業管理者にてリセットを行
	ってください。
	企業ユーザーにはパスワードの再設定依頼メールが届き、再設定が可
	能となります。再設定依頼メールに記載されている「認証コード」の
	有効期間は1時間です。

10.2. 企業ユーザー作成

企業ユーザーのメールアドレス、ユーザー名、権限、ステータスを設定することでユーザー登録が可能です。権限はアカウントごとに複数紐づけることができます。

※ユーザー登録を行うと、登録したメールアドレス宛てに仮パスワード記載のメールが送信されます。入力誤りのないようご注意ください。



【ユーザー権限】

名称	説明
上位管理者	配信に関する機能および配信レポートを利用可能。
管理者	配信に関する機能を利用可能。
一般利用者	配信はできず、下書き作成のみ可能。

11. その他

11.1. サポート

本サービスのサポート WEB へ遷移します。サポート WEB は本システムのメンテナンス情報や FAQ、お問い合わせフォーム等のご利用企業様向けの情報を掲載しています。